

2

体操競技 実施要項

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 平成30年 6月 2日(土) 8:30 集合、会場設営開始 11:00 開会式
11:30 監督会議 12:00 新体操公式練習開始
14:00 新体操競技開始
平成30年 6月 3日(日) 9:00 体操競技公式練習開始
11:00 体操競技開始 終了後会場撤収
16:00 閉会式
- 3 場 所 大分県立総合体育館大体育室(大分市青葉町 TEL097-551-151)
* 競技・監督会議・開閉会式すべてを上記会場にて行う。
- 4 競 技 規 則 (公財)日本体操協会競技規則・採点規則及び全国高体連適用規則による。
- 5 競 技 種 目 体操競技(男女):各校チーム対抗戦及び個人選手権・種目別選手権とする。
新体操(男女):各校チーム対抗戦及び個人選手権・種目別選手権とする。
- 6 競 技 方 法 体操競技(男女)
(1) チーム対抗戦は演技各種目の上位3名の得点を合計したものとす。
(2) 個人選手権はすべての種目の合計得点により順位を決定する。
(3) 種目別選手権は各種目の得点により順位を決定する。
新体操(男子)
(1) チーム対抗戦は団体演技の得点により順位を決定する。
(2) 個人選手権は「クラブ」「スティック」の2種目を行い、その合計得点により順位を決定する。
(3) 種目別選手権は各種目の得点により順位を決定する。
新体操(女子)
(1) チーム対抗戦は団体演技の得点により順位を決定する。
なお手具は「フープ5」とす。
(2) 個人選手権は「フープ」「ボール」の2種目を行い、その合計得点により順位を決定する。
(3) 種目別選手権は各種目の得点により順位を決定する。
- 7 参 加 資 格 平成30年度「第66回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参 加 制 限 **体操競技(男女)**
(1) 体操競技と新体操を兼ねて出場することはできない。
(2) チーム対抗戦は1チームの構成を、監督1名、正選手4名、補欠2名とする。
(3) チーム対抗戦出場選手以外は、個人選手として出場できる(参加人数の制限なし)。
新体操(男女)
(1) チーム対抗戦は1チームの編成を、監督1名、正選手6名、補欠2名とする。
(2) 個人選手権への参加人数の制限はしない。
- 9 参 加 申 込 様式に男女別紙で作成する。各2部を印刷・捺印して、所定の学校一括申込とする。
なお承認を得た申込電子データは期限内に下記へメール等で送信する。
メールアドレス oshida-takeshi@oen.ed.jp (データ受信期限:5月9日(水)12:00必着)
体操専門部委員長 押田 武(大分県立大分西高等学校)

- 10 出場権の獲得
- 体操競技（男女）**
- （1）チーム対抗戦は、優勝校に全国大会及び全九州大会の出場権を与える。
 - （2）個人選手権は、優勝校を除く上位2名に全国大会の出場権を与える。
全九州大会については下記原則に従って与える。
 - ①チーム優勝校所属以外の上位5名に出場権を与える。
 - ②個人選手として出場する選手は同一校3名までとする。
 - ③個人選手が5名に満たない場合は、②の同一校3名という原則を削除し、成績上位選手に出場権を与える（この場合はチーム優勝校所属選手も含む）。
- 新体操（男子）**
- （1）チーム対抗戦は、優勝校に全九州大会の出場権を与える。
 - （2）個人選手権は、上位1名に全国大会、上位2名に全九州大会の出場権を与える。
- 新体操（女子）**
- （1）チーム対抗戦は、優勝校に全国大会の、上位2校に全九州大会の出場権を与える。
 - （2）個人選手権は、上位1名に全国大会、上位2名に全九州大会の出場権を与える。
- 11 組合抽選
- （1）平成30年 5月10日（月）9時～大分西高校 小会議室
 - （2）組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 12 連絡事項
- （1）背番号は本年度登録番号とする。
 - （2）本大会の補助員をできる限り選出すること。
 - （3）伴奏音楽は、CD・USB・MP3プレーヤー等とする。デッキは各校持参すること。
 - （4）6月2日（土）8：30～会場設営のため選手全員と補助員集合（時間厳守）。
 - （5）メンバー変更は、監督会議事時に届け出ること。
 - （6）本大会終了後、全国大会及び全九州大会の出場校・選手についての会義を開催する。